

# 研究課題一覽

研究課題と実施課題の対応表

基本方向の大柱	基本方向の中柱	研究課題	小課題	担当部
東日本大震災及び原子力災害からの復興	放射性物質が海面漁業に与える影響	生態特性に応じた蓄積過程の解明	魚の移動が放射性セシウム濃度に及ぼす影響について イシカワシラウオにおける放射性セシウム濃度の経年変化 松川浦における放射性物質の移行、蓄積及び潜在的生物影響に関するモニタリング調査 魚介類の放射性物質濃度の傾向 海水、海底土のモニタリング調査	水産資源部 相馬支場 漁場環境部
		放射性物質蓄積の個体差に関する研究	ヒラメの放射性セシウム濃度と年級の関係 マダラの放射性セシウム濃度と年級の関係	栽培漁業部 水産資源部
		水産物における放射性物質低減技術の開発	ヒラメ等海産物の放射性セシウムの取り込み、排出過程の解明(ケージ試験) 放射性物質影響解明調査(ヒラメ放流種苗追跡調査) 給餌飼育におけるヒラメ稚魚の放射性セシウムの蓄積試験 給餌飼育におけるヒラメ稚魚の放射性セシウムの取り込み、排出過程の解明(高濃度放射性セシウム排泄)	栽培漁業部 種苗研究部
		加工処理による放射性物質低減技術の開発	ヒトエグサの加工に伴う放射セシウムの動態	相馬支場
		松川浦における放射性物質の移行・蓄積に関する研究	松川浦の底質の放射性セシウム調査	相馬支場
		海底土壤中の放射性セシウム濃度推移の予測	曳航式ガンマ線計測装置を用いた海底土のセシウム濃度分布	漁場環境部
安全・安心な県産農林水産物の安定供給と生産者の所得向上	安全・安心な農林水産物生産技術の確立	貝毒被害防止技術に関する研究	貝毒に関する動向把握	漁場環境部
		農林水産物の安定供給技術の確立	栽培漁業対象種の放流技術に関する研究	木戸川で採捕されたシロザケの年齢組成と資源状況について ホッキガイ発生量及び資源調査
		沿岸性底魚類の生態と資源動向の解明	幼稚魚新規加入量調査(ヒラメ) 幼稚魚新規加入量調査 調査船調査データによる新規加入状況の評価 沿岸性主要異体類の全長組成経年変化	栽培漁業部 水産資源部
		底魚資源の管理手法に関する研究	ヒラメの漁法別漁獲努力量の標準 ヤリイカの資源動向 ユメカサゴの年齢、成長、成熟と食性 震災、操業自粛中における主要魚介類の資源動向	水産資源部
		浮魚類の持続的利用に関する研究	主要浮魚資源動向調査(カツオ・マグロ類) 主要浮魚資源動向調査(イワシ類、サバ類、アジ類等) 主要浮魚資源動向調査(サンマ)	海洋漁業部
		沿岸性浮魚の漁況予測技術の開発	シラス漁況予測の手法開発	海洋漁業部
		海況予測技術に関する研究	沿岸海況予測手法の開発	海洋漁業部
		海洋基礎生産に関する研究	海洋基礎生産力と魚類生産の関係解明(LNPネット・深稚魚ネット調査)	漁場環境部
		松川浦の増養殖の安定化に関する研究	アサリ資源増殖技術の開発 松川浦における幼稚魚生息状況調査 松川浦の水質調査 松川浦の底質水平分布調査	相馬支場

研究課題と実施課題の対応表

基本方向の大柱	基本方向の中柱	研究課題	小課題	担当部
			松川浦のアマモ場調査 ヒトエグサの生育と環境に関する研究 松川浦のマアナゴ調査	
		魚類の防疫に関する研究	サケ増殖指導事業	種苗研究部
競争力と個性のある県産農林水産物のブランドの確立	優良種苗、改良家畜等の利活用技術の確立	水産生物の種苗性改善に関する研究	ホシガレイ優良種苗生産技術の開発(①H26種苗生産実績) ホシガレイ優良種苗生産技術の開発(②親魚養成技術開発－採卵・卵管理試験) ホシガレイ優良種苗生産技術の開発(③仔魚期水温比較試験) 栽培漁業再建に資する省力・低コスト生産技術の開発(①ナンノに替わる水質添加剤の検討) 栽培漁業再建に資する省力・低コスト生産技術の開発(②ヒラメの希釈海水飼育試験) 栽培漁業再建に資する省力・低コスト生産技術の開発(③閉鎖循環飼育試験) メバル種苗生産技術の開発	種苗研究部
自然・環境と共生する農林水産業の推進	環境負荷低減と農林水産業の持つ多面的機能を發揮させるための技術確立	漁場環境保全技術に関する研究(海面)	被害漁場環境調査(いわき市沿岸磯根調査)	栽培漁業部

(注)大柱、中柱は、平成25年3月策定の「福島県農林水産業の試験研究推進方針(平成25~32年度)」のⅢ試験研究の基本方向に示された研究分野

(注)研究課題名は、「福島県農林水産業の試験研究推進方針」策定調整会議(H24.12.27)の資料「試験研究課題一覧」の大柱、中柱ごとの課題名